

☆手話サークルのぞみの活動☆

みなさん、こんにちは！「手話サークル のぞみ」です！

週に二回集まってみんなで楽しく手話を学んでいます。

サークルに入ったきっかけは「手話を学んでいる知人がいるから」

「好きなアイドルが手話をやっているから」「ドラマを見たから」など様々で、手話の経験が全くなかった初心者がほとんどです。

活動内容は様々です。新入生は入学してから活動の中で少しずつ手話を学び、その成果として大学祭で手話劇を行います。

(過去の演目：アレンジしたくるみ割り人形、ピーターパン、シンデレラなど…)

劇の他にも大学祭では大判焼きの販売、手話コーラスの披露、手話の体験コーナーや手話に関する展示を行います。今年は残念ながらオンラインでの開催になりましたが、私たちの活動内容や聴覚障がいを持つ方々について少しでも知っていただければ…と思います！

活動日時

毎週 月曜日・木曜日の 18:00-19:30 ※各自の予定に合わせて自由に参加可能
現在は、日程を調整して zoom にて活動をしています。

所属人数・学科

2年：約10人 3年：約10人 法・政治・経済・日文・心理・哲・英米・物理など…

活動内容

- ・学習会
担当者を決めて、テーマに沿った手話表現を学びます。「聞こえないことで困る事」など、テーマを決めて話し合い、理解を深めることもあります。
- ・手話表現を取り入れたゲーム、コーラス、劇
- ・情報保障に関する勉強会
- ・聾者の方や、他大学の手話サークルとの交流
- ・合宿やクリスマス会などのイベント
- ・「手話技能検定」の対策
希望者が受験する検定で、「のぞみ」には3級を持っている人がいます。
級によって難易度は異なりますが、3級は映像の読み取り問題で構成され、「接客に必要とされる具体的な会話や手話での道案内、会社や学校、手話サークルなどでの会話ができる」レベルとされています。民間試験ではありますが、接客業などの就職では活用できる場合もあります。

☆日本の手話の歴史☆

手話は、手の動作や手指以外の動作(眉の動きや頷き)を使って表現する視覚言語です。日本の手話の歴史は浅く、言語として使われるようになったのは明治時代になってから。1878年に日本で最初の聾啞(ろうあ)学校が古河太四郎によって京都で設立されました。そこで、生徒たちがコミュニケーションを取るために使っていた身振りが手話に発展し、次第に日本全国へと広がっていきました。

日本で用いられている手話は「日本手話」と「日本語対应手話」の2種類です。

- ・日本手話…聾者の方が使っている手話。日本語と異なる体系を持っています。
- ・日本語対应手話…日本語の文章に手話単語を当てはめていく手法で、音声言語のまま手話表現します。

2011年に日本の法律で手話が正式に言語として認められました。

多くの人に手話を知ってもらうにはまだ時間がかかりますが、手話検定や手話通訳士など私たちの身近なところで手話を目にする機会が増えてきています。

☆聴覚障がい者のコミュニケーション方法☆

聴覚に障がいを持った人とのコミュニケーションにはいくつかの手段がありますがこれらはどれか1つだけを使うとは限らず、場面に応じて複数の方法を組み合わせて相手に確実に伝えることが大切です。

- ・**手話**…手や体の動きなどで単語を表現し、それを繋げていくことでコミュニケーションを取る方法。
- ・**筆談**…紙などに文字を書いて伝える手段。確実に内容が伝わるため、他の手段でコミュニケーションを取っている時でも、重要なことは筆談を用いることが多い。
- ・**空書**…空中にゆっくりと文字を書く方法。紙やペンがないときに用いられる。
- ・**読話**…相手の唇の動きを見て、話の内容を理解する方法。
コミュニケーションを図る際は 相手の顔を見ながら はっきりと話す。
- ・**指文字**…日本語の50音すべてを 指の動きで表現するコミュニケーション方法。
新しい単語や手話表現に自信がない時などにも用いられる。
- ・**C L**…物体そのものの形や特徴を表現して相手に伝える方法。

☆情報保障☆

- ・手話通訳…音声を手話によって視覚化するもの。
- ・要約筆記（ノートテイク）…音声で聞いた情報を要約し、手書きやパソコン入力などの方法によって文字化するもの。

☆挨拶の手話☆

簡単な挨拶の手話を紹介します！ぜひ覚えてみてください！

使い方例
おはよう+あいさつ＝おはようございます
おはよう+定める＝モーニングセット

同 朝・起きる

解 朝起きるときに、枕を外す様子から。

参 「おはよう+あいさつ」で表現すると、丁寧になる。

あいさつ

おはよう

右手でこぶしを作り、こめかみのあたりにあててから、下ろす。

使い方例
こんにちは+よい+天気+同じ？＝こんにちは。いい天気ですね？

同 正午・昼

解 2本の指が時計の針の意味で、時計の文字盤の12時の位置を表す。

参 「こんにちは+あいさつ」で表すと、丁寧な表現になる。

あいさつ

こんにちは

右手の人差し指と中指を立て、人差し指側をひたいにあてる。

使い方例
こんばんは+遅れる+すみません＝こんばんは。遅くなりました

同 暗い・地味・闇・夜

参 「こんばんは+あいさつ」で表すと、丁寧な表現になる。

反 逆に、交差させた両手を左右に開くと、「明るい」となる。

あいさつ

こんばんは

手のひらを前に向けた両手を、顔の前で左右から交差させる。

ありがとう



右手を垂直に立て、小指側で左手の甲をトンとたたく。



横から見たとき

③ 頭を軽く下げながら、ゆっくり表現すると、「たいへんありがとうがたく思う」の意味になる。

同 感謝

使い方例
ありがとう＋祝う＝感謝祭
ありがとう＋四角＝感謝状
ありがとう＋お金＝謝礼(金)

ごめんなさい



親指と人差し指で眉間(みけん)をつまむようにし、指を伸ばして前に出す。



横から見たとき

同 謝罪・すみません・申し訳ない

使い方例
遅れる＋ごめんなさい＝遅れてごめんなさい
ごめんなさい＋謝る＋文章＝謝罪文

(『すぐに使える手話パーフェクト辞典』米内山明弘 ナツメ社 2012年より引用)